

2024

# レース結果報告書

全日本選手権 第8戦 MFJGP (鈴鹿) 大会



イベント名 : 全日本選手権 第8戦 MFJGP・鈴鹿大会

開催日 : 2024年10月26-27日

観客動員数: 6050人

レース結果 : ST1000 #7 豊島 怜 予選 7位 決勝 6位 年間総合ランキング 7位

WEBリザルト : [https://www.jrr.jp/result/2024/result2024-rd8-suzuka#index\\_UF3y6OgO](https://www.jrr.jp/result/2024/result2024-rd8-suzuka#index_UF3y6OgO)

YouTube動画 : <https://www.youtube.com/watch?v=GF68QcdJoBk&t=3493s>

動画再生回数: 18.9万回(土日合計) (ST1000決勝は20分からスタート)

# 公式予選・決勝

木曜日と金曜日の2日間の練習走行では様々な要因で変化していく車体のフィーリングに対して、タイムの落ち幅を少なくするライディングとセッティングを見つけるのが課題でしたが、想定していたよりも良い状態に持っていくことができずタイムは伸び悩んでしまいました。

予選ではアタックラップ1周目でレースウィークのベストタイムを更新。そして2周目に入り自己ベストでセクターを通過するも、赤旗中断となりそのラップタイムはキャンセルされてしまいました。赤旗再会後にもう一度アタックを試みましたが、ベストタイムと殆ど同じタイムで僅かに更新することはできませんでした。予選の終盤ではピットインした翌週のS字コーナー3個目の左コーナーでスリップダウンを喫してしまいました。原因は気温が低く冷たい風が強く吹いていた為、タイヤが冷えてしまっていたことです。



予選の転倒によりマシンが大破してしまい、朝のフリー走行では修復を終えたマシンの確認を実施。更に決勝を想定してガソリントankを満タンにしての車体のセットアップ確認を短い走行時間でアジャストして決勝に向けた準備を整えます。決勝ではスタートしてからポジションを落としてしまい1周目を9位で通過。その後すぐにポジションを回復してゆきレース中盤には6番手までポジションを上げてトップ集団の中でレースを展開します。しかしここから周回を重ねるにつれてマシンの挙動が大きくなってしまいました。自分のライディングで誤魔化しきれなかったところで電子制御のモードを切り替えて対応しようとしたのですが、更に厳しい状態になってしまいトップ集団から離され単独走行となりました。レースウィークに詰めきれなかった部分が後半の差を生んだと思います。。

# 豊島怜コメント

## Race

今シーズンもご支援して下さった皆様のお力添えが支えとなりシーズンを無事に終えることができました。納得のいく結果を残すことができませんでしたが、今年はほぼ全てのレースで表彰台に立てる可能性があり、「惜しかった」「あと一歩だった」と言っていただけることが多くなり、自分が選手としてイマが1番強いと確信できております。

今シーズントップ争いや表彰台争いをできるようになったのは自分自身ライダーとしての成長だけではなく、チーム体制を強化して下さった室井監督をはじめ、ご協賛して頂いているスポンサーの皆様からの支えがあったからです。

チーム関係者の皆様、並びにご協賛して頂いている各位スポンサーの皆様、そしてファンの皆様、今年一年誠にありがとうございました。



**年間ランキング7位・応援ありがとうございました**



## 2024 ST1000 Rider Point Standings (暫定)

Pos.	No.	Rider	Team	Pts.	MRM	SS	AP-1	AP-2	OIC	SC	
					4月14日	5月26日	9月7日	9月8日	9月29日	10月27日	
1	10	國井 勇輝	Yuki KUNII	SDG Team HARC-PRO.	141	25	25	13	25	25	28
2	9	岩戸 亮介	Ryosuke IWATO	Kawasaki Plaza Racing Team	95	16	20	16	13	11	19
3	47	羽田 大河	Taiga HADA	Astemo HondaDream SI Racing	88			25	20	20	23
4	3	國峰 暉磨	Takuma KUNIMINE	TOHO Racing	65	13		20	16	16	
5	2	荒川 晃大	Kota ARAKAWA	MOTOBUM HONDA	63		16	11	9	13	14
6	31	井手 翔太	Shota ITE	AKENO SPEED + RC KOSHIE	55	8		10	11	10	16
7	7	豊島 怜	Rei TOSHIMA	DOGFIGHTRACING JDS	53	11	11	9		9	13
8	30	作本 輝介	Kosuke SAKUMOTO	Astemo HondaDream SI Racing	48	20		8	10		10
9	34	伊藤 元治	Motoharu ITO	MOTOBUM HONDA	43	10	13	5	7	8	
10	23	和田 留佳	Ruka WADA	Team TATARA aprilia	43	9	10	7	6		11
11	13	中村 竜也	Tatsuya NAKAMURA	MATSUBA RACING RS-ITOH	40	7	9	4	5	6	9
12	11	村瀬 健瑛	Takeru MURASE	Team TITAN-TKR SUZUKI	33			6	8	7	12
13	12	横山 尚太	Shota YOKOYAMA	OGURA CLUTCH + NITRO RACING	19	6	8			5	
14	28	吉田 愛乃助	Ainosuke YOSHIDA	TONE RT SYNCEDGE4413 BMW	16	4	7				5
15	21	松川 泰宏	Yasuhiro MATSUKAWA	MOTOBUM HONDA	12	3	6		2	1	0
16	54	山中 将基	Masaki YAMANAKA	team_bizenseiki_kirimoto_nanno	11					3	8
17	32	彌榮 都	Gun MIE	Kawasaki Plaza Racing Team	9			1		2	6
18	22	吉田 光弘	Mitsuhiro YOSHIDA	HondaRyokuyokaiKumamotoRacing	9			2	3		4
19	20	小島 一浩	Kazuhiro KOJIMA	HondaRyokuyokaiKumamotoRacing	7			3	4		
20	57	中島 陽向	Hinata NAKAJIMA	EDWIN GSUNDHEIT Racing	7						7
21	46	渡部 裕貴	Yuki WATABE	RTMorinokumasan&garegeL8	5		5				
22	29	吉廣 光	Hikaru YOSHIHIRO	CLUBNEXT&HONDADREAM TAKASAKI	5	5					
23	48	西村 朔	Sho NISHIVIURA	SQUADRA TIGRE TAIRA PROMOTE	4					4	
24	44	高田 昌明	masaaki takada	113 ENAC racing	4			4			
25	43	関 一正	Kazumasa SEKI	RacingTeam SEKI	3			3			
26	35	佐藤 真之	Naoyuki SATO	Fudosan no Shigeki & PRO-TEC	3	1	2				
27	36	菊地 純	Jun KIKUCHI	BALZ & ADVANCE MC & T.T.MOTO	2	2					
28	49	荒瀬 貴	Takashi ARASE	TEAM IZUMI	1				1		
29	33	ジェゲデ・ゼック	Dzgedez Zech	TONE RT SYNCEDGE4413 BMW	1						

全日本選手権の得点は下記の通り

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
通常大会	得点	25	20	16	13	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
MFJグランプリ	得点	28	23	19	16	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4

- ・決勝出走台数にかかわらず、上位15位までの完走者に対しポイントが与えられる。
- ・開催クラスの成立台数は2台以上とする。
- ・決勝が2レース制の場合のポイントは、レースごとに通常のポイントが与えられる。

ボーナスポイント

- ・MFJグランプリ大会には、規定のポイントに3点が加算される。

# チーム代表コメント

## Race

2024シーズンお疲れさまでした。

納得はいいませんが先ずは豊島が無事でシーズンを終えられた事にホッとしています。一つ間違えれば大きな怪我につながるリスクの大きい競技です。そして金銭的にもライダーの負担も大きく厳しい環境の中でここまで駆け上がってきた継続の力は素晴らしい事です。その成果は着実な成長の足跡を残してくれていると感じるシーズンでした。

「あと一步」、「もうちょっと」、「次回こそ」、こんな声を多く聞くシーズンでした。それだけ期待されているし注目されてきた証明です。

羽化する前の蝶が蛹の中でもがくようなシーズンでしたが、全ての蝶が羽化出来るとは限りません。蛹の中で人生を終える者もいます。羽化して美しく飛び立つ蝶は諦める事なくもがいて蛹の殻を打ち破った結果です。豊島怜が羽ばたくその日を楽しみにしています。

2024シーズンを共に戦ったチームクルーのみんなもお疲れさまでした。支えて戴いた各企業様、スポンサーの皆様、ご家族友人の皆様にも感謝いたします。そして何よりもサーキットの現場や、SNS等で応援・声援・画像のアップなど豊島とチームを見守って下さったファンの方々に深く御礼申し上げます。

# ありがとうございます！

チーム代表 室井秀明

# スポンサー



REALIZE

竹中興運

谷嶋石材



E.P.S



Nakano



SUMIZ  
SELECT HOUSE



有限会社ライフサポート

2024シーズンも残すは鈴鹿のみ、悔いなく全力で臨みます！

